第75号
平成22年9月

フクタニュース

発　行
(株)フクタ
砕石部

一件落着

落雷発生時から仮住まいをしていた伝票発行パソコンが本復旧しました。
計量器の復旧、４０ｔのフル荷重検定も合格し、これで完全復旧となりました。
またあわせて光回線への切替を実施いたしました。
これより当社からの電話発信は３８-２２２４が優先されることとなります。見慣れない番号が表示されると思いますが宜しく願いします。
尚、お客様からの電話発信は従来通り38-2170・38-2224どちらでも結構です。

問題意識を持って

採石災害防止に関わる技術指導を経済産業局から指導員を派遣していただき、八月二十三日実施いたしました。
当日は経産局、岩手県、二戸市の採石担当者にも同行していただきサッパ沢工区の急峻な地形における採取計画や採掘方法の課題や問題点について指摘していただきました。また、後日具体的対策等について報告書をいただくこととなりました。
今回の指導を契機に災害のない安全な採取場を目指し努力していく所存です。
ありがとうございました。

８月点描

日本中が記録的に暑かった8月。砕石事業部の一コマです。

予想もしない所にヒマワリが咲きました。　これも猛暑の贈り物でしょうか・・

涼を求めて？
フクタ湖へカモがやってきました。どうやら夜の寝所にしているようです。多いときは30羽位やってきています。

事務所の隣の千葉家のラッキー
（勝手に呼んでいる）
毎朝皆の出勤をお出迎えに来てくれます。　暑いのにご苦労様！

日照りの毎日で散水車は大忙し！
この車両にはエアコンがついていません！！
担当者は汗だくです。

それでも秋はそこまで来ているようです

編集後記

岩手県に来て１４年になる私は、初めてこんなに長くて暑い夏の岩手を経験しました。
全く９月だというのにホントに暑い！
運良く法事にぶつかり涼しい北海道に行くことになった！と喜んで行ったのだが、今が一番暑いと現地の人が言うくらい暑かったのです。
でも・・今回もやっぱり利尻で『うに丼』をご馳走になりってきました！やっぱり利尻の昆布を食べる利尻のウニは甘くて美味しかった！
暑さもぶっ飛びました(笑)

ウニいくら丼　￥2，500
具がたっぷりで安い！

安でsite

～芸術の域を目ざして～

たまたま偶然、大曲の花火競技会のＬＩＶＥ映像を観た。８０万人の人出だそうだ。ちなみに秋田県の人口は１０９万人である。
見ていると、この不景気に惜し気もなく打ち上げられる。あっぱれ！おみごと！気分爽快。打ち上げ技術にも感服。
花火は三次元で、広がるのだということを二次元の画面を見て実感した。解説によるとコンピューターを駆使して設計している由。
しかし、最初のイメージは人の頭の中にある。人の頭の中を表現する技術を持った人を芸術家というならば『花火師』は芸術家である。
そんな花火を観ながら、我々も火薬を使っているではないかと思い出した。岩盤中に孔を穿ち、火薬をつめてガスの膨張エネルギーで発破をしている。花火師には及ばないが、薬種、薬量、点火時間を制御する技術もある。
そうか、発破技工も芸術家のはしくれだったのだ。